



た者なのです。何があっても主の愛と解決を信じましょう。主にお任せして安心し、従いましょう。

5:6 実にキリストは、私たちがまだ弱かったころ、定められた時に、不敬虔な者たちのために死んでくださいました。

5:7 正しい人のためであっても、死ぬ人はほとんどいません。善良な人のためなら、進んで死ぬ人がいるかもしれません。

5:8 しかし、私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死なれたことにより、神は私たちに対するご自分の愛を明らかにおられます。

5:9 です。今、キリストの血によって義と認められた私たちが、この方によって神の怒りから救われるのは、なおいっそう確かなことです。

5:10 敵であった私たちが、御子の死によって神と和解させていただいたのなら、和解させていただいた私たちが、御子のいのちによって救われるのは、なおいっそう確かなことです。

5:11 それだけではなく、私たちの主イエス・キリストによって、私たちは神を喜んでいます。キリストによって、今や、私たちは和解させていただいたのです。

私たちが「弱かったころ」、また「不敬虔な者」であったころに、イエス様は死ぬほどの愛を貫き与えてくださいました。それほど愛をいただいているのですから、私たちは今も主に愛されていないはずがありません。

「和解」とあります。主イエスに方向転換して、主の十字架の救いをいただいた私たちのために、主は味方となってくださるのです。

もちろん苦しいこともありますし、失敗もありますし、罪ゆえの愛の叱責を受けることもあります。それでも決して変わらぬ関係は和解させてください

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたなどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

